

A・La・Uno

トイレを素材から考え直して、
できたのは、陶器じゃないトイレ。
流すたびに自分でおそうじ、アラウーノ。

3つの新技術

汚れをはじく、新素材

落ちにくい便器の汚れのおもな原因は、実は「水アカ」。
さらに、その水アカができる原因は、なんと便器の素材である「陶器」にありました。
陶器の成分と水道水のカルキは化学反応で結合し、水アカとなってこびりつきます。
それが便器の表面に小さな凸凹をつくり、汚れを引き寄せてしまうそうです。
そこで、新時代の便器の素材として開発されたのが、「有機ガラス系」の新素材。
優れた強度を持ち、しかも軽量で、撥水性が高いから、水アカをはじいてくれるのが大きな特徴。



新洗浄方式「激落ちバルブ」

まず最初に勢いよく流れてくるのが「ミリバブル」。
直径約5mmの気泡を含んだ回転水流の衝撃で大きな汚れをそぎ落とします。
それでも残るしつこい汚れをしっかり除去するのが、洗剤を含んだ泡「マイクロバブル」。
表面全体を隙間なく覆う約60~70μm(ミリバブルの約100分の1)のクリーミーな泡が
そのまま2時間程度残り、便器内をいつもキレイに保つようになっています。
洗浄に使う洗剤も市販の台所用洗剤で大丈夫なので、とっても経済的。

ズバッと流す「スパイラル水流」

従来のトイレでは、約13L(大洗浄の場合)の水量が必要でした。
アラウーノは、うずまき状の水流により、
約5.7L(大洗浄の場合)の水量で、パワフルに流します。

ついつい長居してしまう、くつろげるトイレ。
おそうじがラクになる便利機能ばかりではなく、
心まで潤してくれるリラクゼーション効果を備えたアラウーノ。

気分が和むサウンド効果と、体に優しい便器設計。
心身のリフレッシュを提案するアラウーノなら、
家族の個性に応じた新しいトイレタイムの楽しみ方がみつかります。

